

【表紙】	
【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	令和2年6月18日
【発行者名】	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 関崎 司
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
【事務連絡者氏名】	山本 亮子
【電話番号】	03-5224-3400
【届出の対象とした募集（売出） 内国投資信託受益証券に係るファ ンドの名称】	イーストスプリング・フィリピン株式オープン
【届出の対象とした募集（売出） 内国投資信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社（以下、当社といいます。）は、金融庁より、令和2年4月3日付で、金融商品取引法第51条及び第52条第1項の規定に基づく命令（以下、「行政処分」といいます。）を受けました。

当社は、当該行政処分において、令和2年5月7日までに業務改善状況等につき書面で金融庁に報告すること（以下、「業務改善報告書の提出」といいます。）を求められておりました。今回の行政処分が受益者のために忠実に投資運用業を行っていない状況にあったという重大なものであり、当社の業務運営体制と内部管理体制の改善を図り、根本原因分析に基づく実効性の高い再発防止策を構築するにあたり、業務改善報告書の作成作業に時間を要しておりました。

このような状況の中、令和2年3月9日決算のファンドの経理状況において、監査法人はファンドに関し監査報告書及び監査意見を発出するためには、当社の業務運営体制と内部管理体制の改善状況及び再発防止策の有効性等につき、金融庁に提出された業務改善報告書を通じて確認する必要があり監査法人においてその確認作業のために数日間の時間を要することから、当社は監査報告書及び監査意見を取得できておりませんでした。

上記の理由により、金融庁に業務改善報告書を提出し監査法人の追加的監査手続きを経て有価証券報告書が提出できるまで提出期限を延長することについて、令和2年6月5日付で、特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第24条第1項に規定する有価証券報告書の提出期限延長に係る承認申請書を関東財務局長に提出し、同日付で承認を受けておりました（延長後の提出期限：令和2年7月9日）。当社は令和2年6月12日に業務改善報告書を金融庁に提出した後、令和2年6月17日付で監査法人より監査報告書及び監査意見を取得しましたので、本日、有価証券報告書を提出しました。

本日、有価証券報告書を提出したことにより、令和元年12月5日付をもって提出した有価証券届出書（令和2年6月5日付けをもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み。以下「原届出書」といいます。）の記載事項の一部に変更が生じたので、これを訂正するため、本訂正届出書を提出いたします。

2【訂正の内容】

第二部【ファンド情報】

第3【ファンドの経理状況】

原届出書の内容（2ファンドの現況を除く）は下記事項の内容に更新・訂正されます。

<更新・訂正後>

（1）当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）（以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）（以下「投資信託財産計算規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

（2）当ファンドの計算期間は6ヵ月であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。

（3）当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第15期計算期間（2019年9月10日から2020年3月9日まで）の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人により監査を受けております。

1【財務諸表】

イーストスプリング・フィリピン株式オープン

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第14期 (2019年9月9日現在)	第15期 (2020年3月9日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	85,168,564	76,226,979
投資信託受益証券	5,073,114	5,049,930
投資証券	2,192,105,397	1,627,742,057
流動資産合計	2,282,347,075	1,709,018,966
資産合計	2,282,347,075	1,709,018,966
負債の部		
流動負債		
未払解約金	1,069,810	5,230,270
未払受託者報酬	257,001	229,053
未払委託者報酬	15,805,414	14,086,498
未払利息	249	223
その他未払費用	1,084,200	1,086,144
流動負債合計	18,216,674	20,632,188
負債合計	18,216,674	20,632,188
純資産の部		
元本等		
元本	2,541,710,656	2,303,092,135
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	277,580,255	614,705,357
（分配準備積立金）	81,408,870	68,276,081
元本等合計	2,264,130,401	1,688,386,778
純資産合計	2,264,130,401	1,688,386,778
負債純資産合計	2,282,347,075	1,709,018,966

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第14期 自 2019年3月8日 至 2019年9月9日	第15期 自 2019年9月10日 至 2020年3月 9日
営業収益		
有価証券売買等損益	68,429,915	259,122,387
為替差損益	94,877,049	88,384,537
その他収益	309,493	-
営業収益合計	26,137,641	347,506,924
営業費用		
支払利息	53,536	39,446
受託者報酬	257,001	229,053
委託者報酬	15,805,414	14,086,498
その他費用	1,095,000	1,086,144
営業費用合計	17,210,951	15,441,141
営業利益又は営業損失（ ）	43,348,592	362,948,065
経常利益又は経常損失（ ）	43,348,592	362,948,065
当期純利益又は当期純損失（ ）	43,348,592	362,948,065
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部 解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,602,569	467,310
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	232,952,853	277,580,255
剰余金増加額又は欠損金減少額	30,537,150	48,963,093
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	30,537,150	48,963,093
剰余金減少額又は欠損金増加額	29,213,391	23,607,440
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	29,213,391	23,607,440
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	277,580,255	614,705,357

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

第15期 自 2019年9月10日 至 2020年3月 9日	
1 . 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券及び投資証券につきましては、移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、当該投資信託受益証券及び投資証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 . デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約の評価は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。ただし、為替予約のうち対顧客先物売買相場が発表されていない通貨については、対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3 . 収益及び費用の計上基準 受取配当金の計上基準	受取配当金は原則として、投資信託受益証券及び投資証券の収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額、未だ確定していない場合には入金日基準で計上しております。
4 . その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 外貨建取引等の処理基準	「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。
5 . その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 計算期間末日の取扱い	2020年3月7日及び8日が休業日のため、当計算期間末日を2020年3月9日としております。

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第14期 (2019年9月9日現在)	第15期 (2020年3月9日現在)
1 . 元本の推移		
期首元本額	2,545,191,489 円	2,541,710,656 円
期中追加設定元本額	324,873,407 円	204,388,062 円
期中一部解約元本額	328,354,240 円	443,006,583 円
2 . 計算期間末日における受益権の総数	2,541,710,656 口	2,303,092,135 口
3 . 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 277,580,255 円	元本の欠損 614,705,357 円
4 . 1口当たりの純資産額 (1万口当たりの純資産額)	0.8908 円 (8,908 円)	0.7331 円 (7,331 円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第14期 自 2019年3月8日 至 2019年9月9日	第15期 自 2019年9月10日 至 2020年3月 9日
1．分配金の計算過程 A 費用控除後の配当等収益額 0円 B 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額 0円 C 収益調整金額 276,366,793円 D 分配準備積立金額 81,408,870円 E 当ファンドの分配対象収益額 357,775,663円 F 当ファンドの期末残存口数 2,541,710,656口 G 10,000口当たり収益分配対象額 1,407円 H 10,000口当たり分配金額 0円 I 収益分配金金額 0円	1．分配金の計算過程 A 費用控除後の配当等収益額 0円 B 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額 0円 C 収益調整金額 256,617,202円 D 分配準備積立金額 68,276,081円 E 当ファンドの分配対象収益額 324,893,283円 F 当ファンドの期末残存口数 2,303,092,135口 G 10,000口当たり収益分配対象額 1,410円 H 10,000口当たり分配金額 0円 I 収益分配金金額 0円

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

第14期 自 2019年3月8日 至 2019年9月9日	第15期 自 2019年9月10日 至 2020年3月 9日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に定める運用の基本方針に従う方針です。 また、有価証券等の金融商品は投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク 当ファンドが保有する金融商品は有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券及びデリバティブ取引は「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク等の市場リスク、信用リスク、及び流動性リスクに晒されております。 また、当ファンドは信託財産に属する資産の為替変動リスクの低減、並びに信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。	2. 金融商品の内容及びそのリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会である投資運用委員会を設け、パフォーマンスの分析及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を分析・把握し、投資方針への準拠性等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左

金融商品の時価等に関する事項

第14期 (2019年9月9日現在)	第15期 (2020年3月9日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額 貸借対照表上の金融商品は、原則としてすべて時価評価されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額 同左
2. 時価の算定方法 投資信託受益証券及び投資証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	2. 時価の算定方法 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。	3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第14期 (2019年9月9日現在)	第15期 (2020年3月9日現在)
	当計算期間の 損益に含まれた評価差額（円）	当計算期間の 損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	30,140	23,184
投資証券	65,588,241	253,016,004
合計	65,618,381	253,039,188

（デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

(4) 【附属明細表】

1 . 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

(2020年3月9日現在)

通貨	種類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
日本円	投資信託 受益証券	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 （適格機関投資家向け）	4,636,792	5,049,930	
日本円合計			4,636,792	5,049,930	
米ドル	投資証券	イーストスプリング・イン ベストメンツ - フィリピン・ エクイティ・ファンド クラスJ	847,678.022	15,956,691.08	
米ドル合計			847,678.022	15,956,691.08 (1,627,742,057)	
合 計				1,632,791,987 (1,627,742,057)	

(注) 券面総額欄の数値は口数を表示しております。

有価証券明細表注記

- (注) 1 . 小計欄の () 内は、邦貨換算額であります。
 2 . 合計金額欄の () 内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。
 3 . 外貨建有価証券の内訳

通 貨	銘 柄 数	組入投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
米ドル	投資証券 1銘柄	100.0%	100.0%

2 . デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考情報）

当ファンドは、「イーストスプリング・インベストメンツ - フィリピン・エクイティ・ファンド クラスJ」を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」は同投資証券です。なお、同投資証券の状況は次の通りです。ただし、当該情報は監査の対象外であります。

また、当ファンドは、「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型（適格機関投資家向け）」を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」は同受益証券です。なお、同受益証券の状況は次の通りです。ただし、当該情報は監査の対象外であります。

イーストスプリング・インベストメンツ - フィリピン・エクイティ・ファンドの状況

同投資証券はルクセンブルグ籍外国投資法人の投資証券であります。同投資証券は、2018年12月31日に計算期間が終了し、現地において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務書類が作成され、独立の監査人による監査を受けております。

同投資証券の「純資産計算書」「損益計算書及び純資産変動計算書」及び「投資有価証券明細表」は、委託会社が入手した2018年12月31日現在の財務書類の原文の一部を翻訳したものであります。なお、当該財務書類は「イーストスプリング・インベストメンツ - フィリピン・エクイティ・ファンド クラスJ」を含んだものとなります。

純資産計算書（2018年12月31日現在）

	米ドル
資産	
投資有価証券取得原価	50,848,344
未実現評価益（損）	(4,483,915)
投資有価証券評価額	46,364,429
銀行預金	433,582
現金同等物	(83)
有価証券売却に係る未収入金	70,851
投資証券発行未収入金	571
未収配当金及び未収利息	16,301
資産合計	46,885,651
負債	
有価証券購入に係る未払金	64,939
投資証券未払解約金	20,611
外国為替先渡取引に係る未実現評価損	10
未払運用報酬	18,672
未払税金及び未払費用	19,400
負債合計	123,632
純資産	46,762,019

発行済クラスJ投資証券口数 1,315,940.565

クラスJ投資証券1口当たり純資産価格 USD 19.920

損益計算書及び純資産変動計算書

2018年12月31日に終了した事業年度	米ドル
期初純資産	56,512,404
収益	
配当金	558,991
預金利息	1,358
収益合計	560,349
費用	
運用報酬	243,439
管理費用	15,202
保管銀行費用	37,785
取引手数料	22,740
管理・名義書換代行事務費用	23,813
監査費用、公告・印刷費用	(4,126)
税金	5,658
役員報酬	212
その他費用	444
費用合計	345,167
純投資収益（損）	215,182
投資有価証券の売却に係る実現純利益（損）	(383,572)
外国為替先渡取引に係る実現純利益（損）	(16,018)
外国為替に係る実現純利益（損）	(1,993)
実現純利益（損）	(401,583)
投資有価証券に係る未実現評価益（損）の変動額	(9,461,625)
外国為替先渡取引に係る未実現評価益（損）の変動額	(10)
外国為替に係る未実現評価益（損）の変動額	(3,484)
未実現評価益（損）の純変動額	(9,465,119)
運用による純資産の純増加額（減少額）	(9,651,520)
資本金の変動	
投資証券の発行	14,536,340
投資証券の解約	(14,635,205)
当期の純資産の変動額	(9,750,385)
期末純資産	46,762,019

投資有価証券明細表（2018年12月31日現在）

（米ドル表示）

銘柄	数量	通貨	取得金額	評価金額	対純資産 比率(%)
公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡可能な有価証券					
株式					
Philippines					
Aboitiz Equity Ventures Inc	1,523,860	PHP	2,053,191	1,593,844	3.41
Aboitiz Power Corp	990,400	PHP	821,104	661,083	1.41
ABS-CBN Holdings Corp Receipt	1,525,330	PHP	970,055	542,430	1.16
Alliance Global Group Inc	3,060,400	PHP	1,158,827	692,569	1.48
Ayala Corp	173,619	PHP	2,871,082	2,971,514	6.35
Ayala Land Inc	5,095,500	PHP	3,875,067	3,934,150	8.42
Bank of the Philippine Islands	1,290,917	PHP	2,540,521	2,307,620	4.93
BDO Unibank Inc	1,270,610	PHP	2,838,366	3,160,517	6.76
Cosco Capital Inc	764,500	PHP	97,662	97,552	0.21
DMCI Holdings Inc	2,433,750	PHP	651,007	591,487	1.26
East West Banking Corp	2,407,776	PHP	800,623	544,880	1.17
Filinvest Land Inc	24,888,826	PHP	856,955	667,362	1.43
First Gen Corp	3,165,653	PHP	1,326,286	1,202,809	2.57
First Philippine Holdings Corp	756,660	PHP	1,249,144	931,705	1.99
Globe Telecom Inc	15,505	PHP	592,646	560,226	1.20
GT Capital Holdings Inc	62,993	PHP	1,349,815	1,167,979	2.50
International Container Terminal Services Inc	587,415	PHP	1,106,164	1,117,077	2.39
JG Summit Holdings Inc	1,817,850	PHP	2,440,757	1,925,534	4.12
Jollibee Foods Corp	226,680	PHP	1,015,941	1,257,872	2.69
LT Group Inc	3,589,800	PHP	1,228,191	1,133,226	2.42
Manila Electric Co	118,140	PHP	699,776	853,726	1.83
Megaworld Corp	7,839,700	PHP	700,568	708,160	1.51
Metro Pacific Investments Corp	9,738,300	PHP	1,206,988	859,289	1.84
Metropolitan Bank & Trust Co	1,449,785	PHP	2,434,714	2,231,817	4.77
Petron Corp	541,200	PHP	95,986	79,351	0.17
PLDT Inc	71,135	PHP	3,161,398	1,521,857	3.25
Puregold Price Club Inc	409,310	PHP	382,706	334,702	0.72
Robinsons Land Corp	1,403,513	PHP	678,530	537,811	1.15
Robinsons Retail Holdings Inc	296,160	PHP	546,018	450,562	0.96
San Miguel Corp	160,050	PHP	320,055	447,416	0.96
Security Bank Corp	315,580	PHP	1,320,270	930,206	1.99
Semirara Mining & Power Corp - Class A	901,240	PHP	592,535	395,048	0.84
SM Investments Corp	261,363	PHP	3,770,080	4,560,245	9.76
SM Prime Holdings Inc	5,392,575	PHP	2,941,732	3,671,278	7.85
Universal Robina Corp	473,830	PHP	1,534,192	1,144,364	2.45
Vista Land & Lifescapes Inc	5,609,983	PHP	619,392	577,161	1.23
			50,848,344	46,364,429	99.15
株式合計			50,848,344	46,364,429	99.15
投資総額			50,848,344	46,364,429	99.15
その他資産				397,590	0.85
純資産				46,762,019	100.00

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型（適格機関投資家向け）の状況

貸借対照表

区 別	注記 番号	第17期 (2019年2月25日現在)	第18期 (2020年2月25日現在)
		金 額(円)	金 額(円)
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		22,968,203	11,405,854
国債証券		696,257,290	706,379,110
未収利息		3,459,563	3,347,685
流動資産合計		722,685,056	721,132,649
資産合計		722,685,056	721,132,649
負債の部			
流動負債			
未払受託者報酬		193,817	198,091
未払委託者報酬		581,411	594,199
未払利息		67	33
その他未払費用		97,200	99,000
流動負債合計		872,495	891,323
負債合計		872,495	891,323
純資産の部			
元本等			
元本		662,978,554	663,038,449
剰余金			
期末剰余金又は期末欠損金()		58,834,007	57,202,877
(分配準備積立金)		89,184,178	97,965,640
元本等合計		721,812,561	720,241,326
純資産合計		721,812,561	720,241,326
負債純資産合計		722,685,056	721,132,649

損益及び剰余金計算書

区 分	注記 番号	第17期 自 2018年2月27日 至 2019年2月25日	第18期 自 2019年2月26日 至 2020年2月25日
		金 額(円)	金 額(円)
営業収益			
受取利息		10,947,544	10,493,895
有価証券売買等損益		8,071,480	10,439,756
営業収益合計		2,876,064	54,139
営業費用			
支払利息		30,766	21,322
受託者報酬		387,673	392,567
委託者報酬		1,162,921	1,177,548
その他費用		98,786	99,000
営業費用合計		1,680,146	1,690,437
営業利益又は営業損失()		1,195,918	1,636,298
経常利益又は経常損失()		1,195,918	1,636,298
当期純利益又は当期純損失()		1,195,918	1,636,298
一部解約に伴う当期純利益金額の分配 額又は一部解約に伴う当期純損失金額 の分配額()		12,039	150
期首剰余金又は期首欠損金()		57,630,768	58,834,007
剰余金増加額又は欠損金減少額		4,017,622	19,239
当期追加信託に伴う剰余金増加額又 は欠損金減少額		4,017,622	19,239
剰余金減少額又は欠損金増加額		3,998,262	13,921
当期一部解約に伴う剰余金減少額又 は欠損金増加額		3,998,262	13,921
分配金		-	-
期末剰余金又は期末欠損金()		58,834,007	57,202,877

有価証券明細表（2020年2月25日現在）

種 類	銘 柄	券面総額(円)	評価額(円)	備考
国債証券	第306回利付国債（10年）	20,000,000	20,020,000	
	第310回利付国債（10年）	25,000,000	25,168,750	
	第311回利付国債（10年）	50,000,000	50,281,000	
	第313回利付国債（10年）	25,000,000	25,395,500	
	第315回利付国債（10年）	20,000,000	20,365,600	
	第351回利付国債（10年）	50,000,000	51,203,000	
	第354回利付国債（10年）	59,000,000	60,326,910	
	第47回利付国債（20年）	40,000,000	40,544,000	
	第48回利付国債（20年）	50,000,000	51,101,000	
	第53回利付国債（20年）	40,000,000	41,678,400	
	第60回利付国庫債券（20年）	30,000,000	31,375,800	
	第63回利付国債（20年）	50,000,000	53,370,000	
	第67回利付国債（20年）	45,000,000	48,908,250	
	第75回利付国債（20年）	20,000,000	22,374,400	
	第80回利付国債（20年）	38,000,000	42,738,600	
	第87回利付国債（20年）	55,000,000	63,155,400	
	第91回利付国債（20年）	50,000,000	58,372,500	
合 計		667,000,000	706,379,110	

独立監査人の監査報告書

2020年6月17日

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

取締役会 御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているイーストスプリング・フィリピン株式オープン2019年9月10日から2020年3月9日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、イーストスプリング・フィリピン株式オープン2020年3月9日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注） 1．上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2．XBRLデータは監査の対象には含まれていません。